

普及情報

分類名〔果樹〕

情5	有望なブドウ品種の果実特性
----	---------------

宮城県農業・園芸総合研究所

**要約**

宮城県におけるブドウの有望品種は、「ブラックビート（長梢剪定）」、「コトピー（長梢剪定）」である。

**1 取り上げた理由**

県内のブドウ生産者は、農産物直売所に出荷する形態を主としており、少数の代表的な品種が集中的に販売されている。代表的な品種は、果皮色が黒または黄緑のブドウが多く、また収穫期が9月中下旬に集中することから、生産者間での競合が避けられない状況となっている。そこで、果皮色または収穫時期が基幹品種と異なり、県内での栽培に適する品種を検討したところ、2品種について有望であると判断できたことから普及情報とする。

**2 普及情報****(1) 「ブラックビート」**

収穫始めが9月上旬であり、代表的な早生品種である「巨峰」や「藤稔」と比べて1週間程度早い。果皮色は紫黒色となり、フォクシー香を有し、果実は果皮ごと食することが可能であるが、やや果皮は厚い。着色に優れ、着粒数を30粒程度に設定することで、平均1房重が550g程度、平均1粒重が19g程度となり、ボリューム感のある房となる（表1、2）。

**(2) 「コトピー」**

収穫始めが10月上旬であり、代表的な晩生品種である「シャインマスカット（長梢剪定）」と比べて10日程度遅い。果皮色は鮮紅色となり、果実は果皮ごと食することが可能で、安定して20°前後の糖度となる。平均1房重が360g程度、平均1粒重が8g程度と小粒ではあるものの、一口で食べるには適度な大きさとなる（表1、2）。

**3 利活用の留意点**

- (1) 両品種とも露地栽培では黒とう病の発生が懸念されるため、雨よけ栽培を推奨する。
- (2) 所内試験における剪定・整枝方法は、両品種とも長梢剪定・一文字整枝である。
- (3) 両品種ともジベレリン処理により無核化（種なし）栽培が可能である。
- (4) 「ブラックビート」は、「藤稔」に「ピオーネ」を交配し、熊本県宇土郡不知火町で育成された品種である。袋掛け前の薬剤防除時期が遅いと果粉（ブルーム）の溶脱が発生する恐れがあるため、2回目のジベレリン処理後速やかに薬剤防除と袋掛けを実施すること。
- (5) 「コトピー」は、「甲斐乙女」に「シャインマスカット」を交配し、山梨県笛吹市御坂町（志村葡萄研究所）で育成された品種である。短梢剪定・H型整枝による栽培にも適合するが、長梢剪定・一文字整枝と比較すると、年により着色や花穂着生程度が劣る場合がある。

（問い合わせ先：宮城県農業・園芸総合研究所花き・果樹部 電話 022-383-8111）

## 4 背景となった主要な試験研究の概要

## (1) 試験研究課題名及び研究期間

宮城から提案する新規園芸品目の生産技術の開発 (平成 26~30 年度)

## (2) 参考データ

表 1 検討したブドウの生育ステージ (平成26~30年)

	品種名	剪定方法	発芽期	展葉期	開花始め	満開期	収穫始	備考
有望 品種	ブラックビート	長梢剪定	4月22日	4月26日	6月4日	6月6日	9月5日	平成26~30年の4か年平均
	コトピー	長梢剪定	4月23日	4月28日	6月9日	6月11日	10月3日	平成28~30年の3か年平均
基幹 品種	巨峰	短梢剪定	4月21日	4月28日	6月4日	6月7日	9月13日	平成29~30年の2か年平均
	藤稔	長梢剪定	4月19日	4月29日	6月6日	6月9日	9月15日	平成26~30年の5か年平均
	シャインマスカット	長梢剪定	4月23日	4月28日	6月6日	6月9日	9月20日	平成26~30年の5か年平均

※酸度は酒石酸換算値

表 2 検討したブドウの果実特性 (平成26~30年)

	品種名	果皮色	樹齢 (年生)	剪定方法	平均1房重 (g)	平均房長 (cm)	平均着粒数 (粒)	平均1粒重 (g)	1樹当たり 平均収量 (kg)	糖度 (° Brix)	酸度 (g/100ml)	裂果性
有望 品種	ブラックビート	紫黒	6	長梢剪定	556.4	14.6	29.8	18.9	67.4	17.0	0.47	少
	コトピー	鮮紅	5	長梢剪定	361.3	15.0	46.3	7.8	38.1	20.7	0.53	無
基幹 品種	巨峰	紫黒	4	短梢剪定	339.1	14.2	30.8	11.3	23.5	18.6	0.60	極小
	藤稔	紫黒	12	長梢剪定	667.3	15.9	33.1	19.8	130.1	16.4	0.54	少
	シャインマスカット	黄緑	22	長梢剪定	693.4	16.9	41.0	16.9	288.3	19.3	0.32	少

※酸度は酒石酸換算値

※調査果実数は5房とした

※樹齢及び1樹当たり収量は平成30年での状況, その他は表1と同年調査のデータ

## (3) 発表論文等

イ 関連する普及に移す技術

なし

ロ その他

なし

## (4) 共同研究機関

なし